

特別警報

聞いたら、直ちに
命を守る行動を！

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていましたが、8月30日から新たに「特別警報」の発表を開始します。

「特別警報」は、より激しい大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼びかけるために行います。「東日本大震災」や、我が国の観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨等が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに『命を守るための行動』をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

▶特別警報の詳細は・・・

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>
 気象庁彦根地方気象台 防災業務課 ☎ 0749 (22) 6142

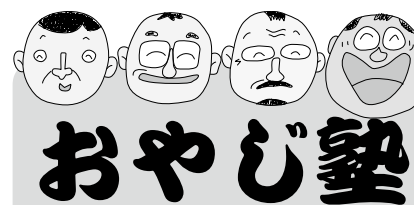
アマチュア無線資格保有者募集

高島市では、災害時において通信連絡が不可能な場合などに、アマチュア無線通信で情報収集および情報伝達の協力を得るため、高島アマチュア無線非常通信ネットワークと災害時応援協定を結び、災害時の情報の確保に備えています。現在、体制強化のため、アマチュア無線の資格を有し無線局を開設している方で、活動にご協力いただける方を募集しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

高島アマチュア無線非常通信ネットワーク (代表：安原さん)
 ☎ (32) 2039 ✉ yasuhara@nike.eonet.ne.jp



☎ 総合防災局 ☎ (25) 8133



おやじ塾

～第2の人生、もうひと花咲かせるために～

今までずっと「会社」のために頑張ってきた男性の方必見！地域での自分の活躍の場づくり、仲間づくり、健康づくりなど…あなたのかくれた才能を見つけませんか。今回は「もしもの時のたすけあい、防災のまちづくり」と題して、防災ワークショップを行います。

日時 9月21日(土) 9時～14時
 場所 高島市働く女性の家
 受講料 1,000円
 ※連続講座です。
 ※興味のある回だけの受講も可です。
 高島市働く女性の家 (ゆめばれっと高島)
 ☎ (22) 5775

男性の家事時間はまだまだ短い？！

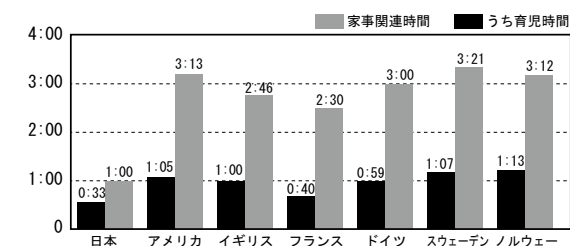


6歳未満の子どもを持つ日本の男性の家事や育児に費やす時間は、諸外国と比べると大きな差があります。

また、共働き世帯の夫と妻を比べても、家事・育児・介護に費やす時間に大きな差があります。

今までの生活を見直して、自分のできることから家事を始めましょう。やるからには楽しく！家事に積極的な男性「カジダン」を目指しましょう！

6歳未満児のいる夫の家事、育児時間



夫婦の生活時間 (滋賀県)

世帯タイプ	夫 (時間)	妻 (時間)	家事・育児・介護等 (時間)	自由時間 (時間)	
共働き世帯	10時間6分	9時間46分	8時間3分	33分	5時間18分
夫が有業で妻が無業の世帯	10時間17分	10時間15分	7時間44分	40分	5時間18分

☎ 市民活動支援課 ☎ (25) 8526

ごみ減量大作戦に 一層のご協力をお願いします

市民の皆様が日常の生活を送られる中で、ごみは必然的に発生します。現在、高島市全体の可燃ごみ総量は別表の通りとなっており、一人当たりの年間の発生量は約260kgにのぼります。また、一人当たりのごみ処理経費は、滋賀県平均で12,200円、全国平均で14,100円ですが、これに比ぶ本市は15,600円と高額になっています。(平成23年度データ)

このように、多量に発生するごみを焼却処分することは、環境センターの維持管理経費の増額につながるとともに、機器の寿命を早め、実際に緊急修繕工事も多発しています。その結果、皆様からいただいた税金の多くを、ごみ処理のために使わせていただく現状となっております。

このため、市では平成23年度から「ごみ減量大作戦」紙ごみ減量プロジェクト」に取り組んでいます。環境センターに搬入される可燃ゴミの中には、リサイクルできる紙などの資源ごみや、水分を含む生ごみが多く含まれています。

市民の皆様には、こうした現状をご理解いただき、ごみの分別や資源のリサイクル、生ごみの水切り等により、一層のごみ減量にご協力をいただきますようお願いいたします。

福井 正明

可燃ごみ総量と「ごみ減量大作戦～紙ごみ減量プロジェクト～」の目標量 (単位：トン)

	H23年度	H24年度	H25年度
可燃ごみ 総量	13,600	13,564	?
ごみ減量大作戦 目標量	13,000	12,000	11,000

※数値は、1トン未満を四捨五入

市長雑記

紙ごみ減量標語応募作品 「限られた 資源ごみを 大切に」 尾中 香貴 (朽木)

交通事故発生状況

☎ 高島警察署 ☎ (22) 0110

(平成25年7月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	99件	-10件
死者数	2人	-5人
傷者数	133人	-10人

発生場所 件数

マキノ	10件
今津	23件
朽木	5件
安曇川	21件
高島	15件
新旭	25件

火災・救急・救助件数

☎ 消防総務課 ☎ (22) 5401

(平成25年7月末現在)

火災	件数	累計(1月～)
建物	0件	14件
車両	0件	0件
林野	1件	2件
その他	3件	12件

救急	件数	累計(1月～)
交通事故	22件	131件
一般負傷	38件	245件
救急	123件	894件
その他	27件	165件

救助	件数	累計(1月～)
火災	0件	7件
交通事故	0件	9件
水難事故	1件	2件
その他	0件	12件

環境放射線測定結果

☎ 原子力防災対策室 ☎ (25) 8133

7月平均値 (平日測定)

マキノ (マキノ支所前駐車場)	0.069 μ Sv/h
今津 (今津支所玄関北側)	0.056 μ Sv/h
朽木 (朽木支所前駐車場)	0.056 μ Sv/h
安曇川 (安曇川支所裏駐車場)	0.037 μ Sv/h
高島 (高島支所裏駐車場)	0.053 μ Sv/h
新旭 (市役所北側玄関前)	0.061 μ Sv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。